

目標達成計画

事業所名 グループホーム幸
 作成日 令和3年10月1日

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組み目標について話し合います。
 目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	6	家族の意見を集約するための「意見箱」を設置していたが、担当者会議等で職員と日常的に交流があり意見が減少したため現在設置しておらず、年に1回家族へのアンケート調査を実施し運営に反映しているが、書く場があれば意見を言えると考え家族の立場を及んで再度意見箱の設置が望まれる。	玄関先に意見箱を設置する。	玄関先に意見箱を設置し意見は運営に反映する。	6か月
2	1	法人理念、ホームの運営理念と基本方針を新しいパンフレットに記載しているが、一般の人が理解しやすいように、「法人理念」、「ホーム運営規定」、「基本方針」と明記することが望まれる。	事業所内に備え付け理解しやすいようにする。	事業所内に備え付け、合わせてホームページの紹介なども行う。	1年
3					
4					
5					

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入してください。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。